

犬がほえる理由

ワンちゃんがほえると、私達はとてもイライラすることがあります。ほえている犬は、うるさく、場違いで、怖いこともあります。ひどい場合は、隣人や大家ともめることもあり、極端な場合、ワンちゃんを引き取ってもらうことにもなりかねません。

飼い主様は、ワンちゃんが飼い主様とコミュニケーションを取ろうとしてほえているのを理解することが重要です。一般的に、犬の鳴き声には4つの異なるタイプがあり、飼い主様はその違いを区別できなければなりません。4つのタイプとは、警告、警戒、遊び、要求です。ワンちゃんの鳴き声の違いを区別して、最適な対処方法を知るには、ペットと一緒に過ごして絆を深めることが重要です。たとえば、ワンちゃんが立て続けにほえ続ける場合は、飼い主様に何かを警告しようとしている可能性があります。玄関に誰かいたり、変な音がしたのかもしれませんが。高くて大きい声を長く伸ばしてほえる場合は、何かを要求しています。たぶん、お腹が空いたか、寂しいか、外に行きたいなのでしょう。

たまにほえるのは全く普通ですが、時にはほえることが問題行動や分離不安と関係がある場合があります。飼い主様は、ワンちゃんがほえることによって何を伝えようとしているかを理解しようとするのが重要です。問題行動によるものと思う場合は、獣医師に相談することをお勧めします。その場合、行動療法が最善の方法である可能性があります。

ワンちゃんが完全に正常な理由でほえていると判断できても、まだほえるのは問題だと感じることもあるでしょう。このような場合は、心配しないでください。ワンちゃんの鳴き声をコントロールする方法があります。とても効果的で、行動訓練よりもずっと早く効果が出るバークコントロール製品です。この製品の重要な点は、まったく安全に使用できるということです。さまざまな製品が販売されていますが、どの製品でも共通するのは不快な（しかし無害な）刺激を使用してワンちゃんがほえるのをやめさせる点です。これは、ワンちゃんの首輪に取り付けた装置を使用して自動で行います。ワンちゃんがほえ始めたのをセンサーが感知すると、ワンちゃんに警告を送ったり、ほえるのを邪魔したりする動作が開始されます。これでワンちゃんは訓練され、全くほえなくなります。

バークコントロールシステムでは、主に4つのタイプがあります。

- **超音波による刺激。**この種類のシステムは、耳障りな高周波音を流してワンちゃんがほえないようにします。このノイズは人間には聞こえません。
- **スプレーによる刺激。**首輪からミストをスプレーしてほえるのを中断させます。
- **振動による刺激。**この種類の無駄ぼえ防止首輪では、ワンちゃんの首の下部、つまり「喉頭」に近いところで低周波振動を発生させます。

- **低周波パルスによる刺激。**これが最も利用されているシステムの1つです。ワンちゃんの首の喉元にある、2か所の皮膚との接点の間に安全な静電気パルスを流します。

他にも、特定の場所だけで鳴き声の問題が発生する場合に非常に効果的な2つのオプションがあります。アウトドアまたはインドア用の超音波装置です。これらはワンちゃんの動きに依存せず動作するため、首輪に取り付ける必要はありません。アウトドアバークコントロールユニットのさらなるメリットは、隣人の犬の無駄ぼえもやめさせることができることです。

バークコントロールシステムは、ほとんどの大型犬や小型犬への使用に適しています。スプレー式、超音波式、振動式のシステムはどのような状況でも使用できますが、低周波パルス刺激を与える電子首輪には、いくつかの例外があり、

次のようなワンちゃんには使用できません。

- 年齢が6か月未満である
- 妊娠中または授乳中である
- 心臓病などの健康上の問題を抱えている
- 怪我、病気、年齢、痴呆のため正しく反応できない
- 分離不安や同様の不安関連の病気に苦しんでいる
- 攻撃的傾向が見られる

犬の鳴き声にお悩みの場合、バークコントロールシステムを使用することで問題を解決できる場合があります。システムの導入は、付属の説明書の指示に従ってゆっくりと行ってください。飼い主様とペットの信頼関係を修復できます。